

第1部 金沢区町内会連合会定例会 (平成27年5月)

I 行政関係

1 警察署管内犯罪・交通事故発生状況について (金沢警察署)

◆犯罪発生件数 (平成27年4月末現在) 発生件数 : 397件 (前年同時期比較 △44件)	◆「オレオレ詐欺」 ～電話で「携帯電話番号が変わった」、「お金が必要だ」と言われたら詐欺です。～
<主な犯罪件数> 空き巣 : 5件 (" △7件) 振り込め : 5件 (" △7件) 自転車盗 : 139件 (" 20件) ひったくり : 1件 (" △7件)	◆二輪車交通事故防止運動 平成27年6月1日 (月) ～6月30日 (火)
◆交通事故発生件数 (平成27年4月末現在) 発生件数 : 189件 (前年同時期比較 26件) 死者数 : 3人 (" 3人) 負傷者数 : 212人 (" 25人)	

2 「県民のまもり」第299号の回覧について (金沢警察署)

県警広報紙「県民のまもり」第299号を発行しましたので、各自治会町内会への回覧をお願いします。

(配送ルート)

◆問合せ：金沢警察署 ☎782-0110

3 金沢区内火災・救急状況について

(金沢消防署)

<火災状況> (金沢区内)

(4月末現在)

区分 / 年		平成27年	平成26年	増△減	※梅雨時の湿気等の影響で電気火災が多く発生します。火災を防ぐための対策として、コンセントやプラグを綺麗に保ち、たこ足配線をしないようにしましょう。 また、長年使用している電気製品は異常があれば使用をやめ、長年使用していなかった電気製品は安全を確認してから使いましょう。 ※平成27年度全国統一防火標語 「無防備な 心に火災がかくれんぼ」
火災件数		14	11	3	
火災種別	建物火災	9	8	1	
	その他の火災	5	3	2	
損傷被害	死者	0	0	±0	
	負傷者	1	0	1	
主な出火原因	放火(疑い含む)	3	2	1	
	こんろ	1	0	1	
	ストーブ	1	0	1	
	ロースター	1	0	1	
	その他	8	9	△1	

<救急状況> (金沢区内)

区分 / 年		平成27年	平成26年	増△減	※AEDの取扱いなど、応急手当を覚えて、あなたも救命のリレーの第一走者に！
救急件数		3,271	3,202	69	
内 訳	急病	2,171	2,032	139	
	一般負傷	522	583	△61	
	交通事故	216	213	3	
	その他 (自損・加害等)	362	374	△12	

(備考) 平成27年中の数値は速報値であり、確定値ではありません。

4 「YOKOHAMA ビーチスポーツフェスタ 2015」の開催及び出場者募集について (市民局スポーツ振興課)

今年も金沢区海の公園を会場に、ビーチバレー、ビーチサッカー、ビーチハンドボール、ビーチテニスの4競技の大会を開催します。当日は、大会開催前にビーチクリーン活動を行うとともに、ビーチフラッグスの当日参加イベントも実施します。

会場周辺の方々の御理解・御協力をお願いします。また、競技への御参加をお待ちしております。つきましては、チラシについて各自治会町内会の掲示板への掲出とともに周知をお願いします。

(配送ルート)

◆日程及び種目

(1) 7月25日(土)～26日(日)

ビーチハンドボール、ビーチテニス

(2) 8月1日(土)～2日(日)

ビーチバレー、ビーチサッカー

※ビーチクリーン活動は7月25日(土)及び8月1日(土)の8:00～8:30に行います。ビーチクリーンへの参加申込は不要です。当日直接会場へお越してください。

◆申込方法

競技によって異なります。各競技事務局へお問い合わせください。

◆申込期間

平成27年6月1日(月)から6月末まで

※競技により、申込期間が異なる場合があります。

◆問合せ：公益財団法人横浜市体育協会 スポーツ事業課 ☎640-0018

5 「崖地の現地調査への協力依頼」の回覧依頼について

(建築局建築防災課)

現在、横浜市建築局では、市内の土砂災害警戒区域内にある約9,800か所の崖地の現地調査を、専門家への委託により進めており、金沢区についても調査を実施する予定です。

この際、調査対象となる崖地の所有者等の御理解・御協力が必要であるため、事前に自治会町内会において協力依頼文の班回覧をお願いいたします。

(配送ルート)

◆調査地区

金沢区の土砂災害警戒区域内にある崖地（約620か所）

※不在等により現地調査が実施できない場合は、後日、再度訪問し、調査を実施します。

◆調査期間

平成27年6月～10月

◆調査概要

(1) 目的：金沢区の土砂災害警戒区域内に存在する約620か所の崖地の現地調査を行い、その結果を踏まえて、「崖崩れが発生した場合に大きな被害のおそれがある崖地のリスト」を更新する。

(2) 内容：区域内の崖及び擁壁の形状、状況、崖地に近接する建築物の有無や崖地との離隔等を調査し、崖崩れが発生した場合の影響などを記載した調査票（崖地のカルテ）を作成する。

◆調査方法

(1) 調査対象の崖地やその付近に住宅等がある場合には、個別に調査員が訪問します。その際に、調査内容等について説明し、了解をいただいたうえで、調査を実施します。

(2) 崖や崖に近接する建築物について、状況を記録するため、適宜写真撮影を行います。

(3) 崖の形状を変えるような掘削調査等には行いませんが、状況に応じて、地盤調査用の機器を用いて地層等の確認を行う場合があります。

(4) 崖の高さや勾配などを、簡易な測量機器等を用いて測定します。

◆調査委託の受託者

一般社団法人 全国地質調査業協会連合会

※調査の際は、横浜市の委託業者である旨を記載した腕章等を着用します。

◆問合せ：建築局建築防災課 ☎671-2948

6 平成27年度 金沢区運営方針について

(区政推進課)

平成27年度金沢区運営方針を策定しましたのでお知らせします。合わせて、金沢区ホームページでも公表していますのでよろしくお願いいたします。

(配送ルート)

◆基本目標：地域の皆さまと共に考える、挑戦する、つくる！
～訪れたい、住みたいまち・環境未来都市 金沢を目指して～

◆問合せ：区政推進課 ☎788-7726

7 「環境未来都市 横浜 かなざわフォーラム」開催のお知らせ

(区政推進課)

昨年度まで開催していた「環境にやさしい、美しいまち金沢」推進事業本部会議を、広く区民の方にも御参加いただくフォーラム形式で開催します。

講演やパネルディスカッションにより、金沢区の環境を次世代に伝え、引き継ぐことを目指します。ぜひ御出席いただきますようお願いいたします。

なお、周知のためのチラシについては6月の配送ルートにて送付します。

(6月配送ルート)

◆日時

平成27年7月18日(土) 開場：13時00分 開演：13時30分

◆会場

金沢公会堂(入場無料)

◆プログラム

(1) 第2回金沢区環境にやさしい活動表彰 表彰式

(2) 基調講演

「金沢区の環境を次世代に引き継ぐために～海・山・川との関わり方・伝え方を考える～」

講師：上田 勝彦(東京海洋大学客員教授)

(3) パネルディスカッション

パネリスト： 上田 勝彦(東京海洋大学客員教授)

木村 尚(金沢八景-東京湾アマモ場再生会議)

佐野 真吾(ふるさと侍従川に親しむ会 副代表)

コーディネーター：中津 秀之(関東学院大学建築・環境学部准教授)

◆問合せ：区政推進課 ☎788-7726

8 その他

(1) 「市民防災の日」金沢かわら版（5月号）及び、 火の用心通信（2015年5月）No.42の発行について

「市民防災の日」金沢かわら版（5月号）及び、火の用心通信（2015年5月）No.42を発行しましたので、御覧ください。

（配送ルート）

◆問合せ：金沢消防署 予防課 ☎ 781-0119

第2部 金沢区町内会連合会定例会 (平成27年5月)

I 行政関係

1 平成27年度「家庭防災員自主活動補助金申請」について

(金沢消防署予防課)

例年、家庭防災員が主体となり、地域の防火・防災のために、防災マップの作成、要援護者安否確認方法の調査研究など、地域に役立つ様々な自主活動を行っています。

その自主的な活動を支援するため、横浜市が助成する制度があります。

つきましては、地域の家庭防災員の皆様に、この制度を積極的に活用していただき、地域における防火・防災能力の向上を図っていただきますようお願い申し上げます。

(配送ルート)

◆申請方法

申請者は必ず家庭防災員 (今年度推薦者含む)

申請者は、「家庭防災員自主活動補助金申請書」(第1号様式) に活動概要、経費内訳など必要事項を記入し、加入する自治会町内会長から申請内容の確認を受けた後、提出してください。

◆提出先

金沢消防署予防課 〒236-0021 横浜市金沢区泥亀2-9-1 金沢区総合庁舎3階

◆提出期限

平成27年7月17日(金) 必着

◆その他

- (1) 補助金申請は、消防署等で内容を審査し、補助金額を決定いたします。活動内容や補助金申請額の修正をお願いする場合がございますので、あらかじめ御了承ください。
- (2) 補助金はすべて口座振込になります。口座への振り込みは8月下旬頃を予定しています。
- (3) 自治会町内会長様には、添付書類の「家庭防災員自主活動補助金申請の手引き」を御覧いただき、申請書の活動内容の確認をお願いいたします。御不明な点がございましたら、お手数ですが金沢消防署予防課までお問い合わせください。

◆問合せ：金沢消防署 予防課 ☎・FAX 781-0119

2 防災・減災推進研修の御案内について

(総務局危機管理課)

地域の共助の力を向上させるため、「町の防災組織」で活動されている防災担当者向けの基礎的な研修会を実施します。

また、研修会後には希望制でフォローアップ研修も実施します。

(配送ルート)

◆研修カリキュラム (基礎研修)

(1) 講義

「横浜市の防災対策について知ろう」

(2) 事例紹介

「実践的な自主防災活動の事例から学ぼう」

(3) 講義・グループワーク

「地域の特性を活かした行動目標を作ろう」※講師：山路 清貴（東京都市大学講師）

・地域課題を踏まえた減災活動を行うための行動目標を作成

◆日 時 (各回80～110名 全5回 計480名：内容はすべて同じです。)

(1) 第1回 7月18日(土) 9:30～15:30 市役所5階 関係機関執務室

(2) 第2回 7月26日(日) 9:30～15:30 都筑区役所6階大会議室

(3) 第3回 7月29日(水) 9:30～15:30 男女共同参画センター横浜南3階
大研修室(南区)

(4) 第4回 8月 1日(土) 9:30～15:30 瀬谷区役所5階大会議室

(5) 第5回 9月19日(土) 9:30～15:30 港南公会堂ホール

◆申込方法

「防災・減災推進研修 推薦書」に必要事項を御記入のうえ、郵送、FAX、またはEメールにて、6月26日必着までに総務局危機管理課へお申込みください。

7月初旬に受講決定の通知を、代表者及び受講者あてにお送りいたします。

◆問合せ：総務局危機管理課 ☎ 671-4351

FAX 641-1677

E-mail so-kikikanri@city.yokohama.jp

3 危機管理アンケートへのご協力について

(総務局危機管理課)

市民の皆さまの自助・共助の意識や防災に関する知識、取組状況、課題等を把握し、横浜市が実施する施策に効果的に反映するためにアンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。

(配送ルート)

◆調査概要

- (1) 調査対象：横浜市内に居住する満15歳以上の男女個人
- (2) 標本数：10,000標本（内200標本は外国籍の方）
- (3) 抽出方法：住民基本台帳からの無作為抽出
- (4) 調査方法：郵送（配付・回収）による自記入方式（無記名）
- (5) 質問数：40問程度
- (6) 調査期間：6月中旬～7月中旬

◆その他

アンケートの集計結果については、8月に速報値を10月に報告書をホームページで公表する予定です。

また、アンケートに御回答いただき、「防犯グッズ申込書」を御提出いただいた方の中から、抽選で30名様に「防災グッズ」を差し上げます。

◆問合せ：総務局危機管理課 ☎671-4351

4 デング熱と蚊の発生防止対策について

(生活衛生課)

昨年8月に、デング熱国内感染が約70年ぶりに確認されました。

デング熱の予防接種（ワクチン）はありません。5月～10月の蚊の発生時期に蚊に刺されないように注意しましょう。

(配送ルート)

◆蚊に刺されないために

長袖や長ズボンを着用し、できる限り草ヤブに近づかないようにしましょう。

また、虫よけ剤・蚊取線香等を上手に使用しましょう。

◆蚊を発生させないために

デング熱を媒介するヒトスジシマカは小さな水たまりに発生します。植木鉢、プランターの水受け皿、庭先に置き忘れたバケツやコンビニ弁当などのプラスチック容器に水たまりが発生しないように注意しましょう。蚊の成虫は、草ヤブに潜んでいます。定期的に草刈りをしましょう。

◆問合せ：生活衛生課 ☎788-7873

5 緊急時情報伝達システム訓練のお知らせについて

(地域振興課 地域力推進担当)

災害時等に迅速かつ確実な情報の受伝達を行うための、緊急時情報伝達システムによる一斉伝達訓練を行います。

また、実際に集中豪雨等の災害時や緊急時には、本システムを活用して情報の受伝達を行います。

(配送ルート)

◆日程（毎回午前10時～）

平成27年6月3日（水）、7月13日（月）、9月1日（火）、11月5日（木）、
平成28年1月15日（金）、3月11日（金）

◆対応手順

事前にご登録いただいた電話もしくはEメールで情報が配信されますので、音声メッセージを確認の上、プッシュボタンで御回答ください。（配信や回答の内容は、訓練における架空の設定ですので、どの番号で回答していただいても結構です。）

◆注意事項

（1）固定電話または携帯電話

電話への応対がない場合はシステムが自動的に3回かけ直しを行います。3回とも受信できなかった方は、以下の電話番号へおかけ直しいただき、メッセージを確認した上で御回答ください。

（2）Eメール

kz-tiikiriyoku@city.yokohama.jp からのメールを受信拒否対象としないようご注意ください。

メール受信後に必ず以下の電話番号へおかけいただき、メッセージを確認した上で御回答ください。（メール本文にも番号を記載します。）

◆電話番号

050-3159-5802

※非通知設定されている方は上記番号の前に「186」を付けて発信してください。

◆新任会長への概要説明

今年度新たに就任された自治会町内会長様には、新任会長研修会（5月27日、29日、30日開催）において、システムの概要を説明いたします。

◆問合せ：地域振興課 地域力推進担当 ☎788-7718

6 認可地縁団体が所有する不動産登記にかかる特例制度について (地域振興課)

自治会町内会館などの不動産について、自治会町内会が認可地縁団体となって、新たに自治会町内会の団体名で不動産登記をしようとした場合に、現在の登記名義人の所在が知れない等の理由で、結果として登記ができない場合があります。

自治会町内会がこうしたケースでお困りの場合に、区役所に申請して、所定の手続きを行ったうえで要件に適合すれば登記ができるようになりました。

手続きをお考えの認可地縁団体については、まずは区役所地域振興課へ御相談いただきますようお願いいたします。

◆問 合 せ：地域振興課 ☎788-7801

7 その他

II 関係団体等

1 平成27年度日本赤十字社社資募集及び金沢区更生保護協会賛助金への協力について

(横浜市金沢区社会福祉協議会)

平成27年度日本赤十字社社資及び金沢区更生保護協会賛助金へのご協力依頼を自治会町内会長様あてお送りしますので、ご協力をお願いいたします。

(別途送付します。)

◆ 1世帯あたりの予定額	日本赤十字社社資	200円
	金沢区更生保護協会賛助金	20円

◆ 問合せ 横浜市金沢区社会福祉協議会 ☎ 788-6080

2 平成27年度金沢区交通安全・防犯のつどいへの出席について

(金沢区安全・安心まちづくり推進協議会)

永年にわたり交通安全活動及び防犯活動を推進されている方々のご尽力に感謝するとともに、事故防止や防犯への啓発並びに安全・安心な地域社会の実現を図るため「金沢区交通安全・防犯のつどい」を開催しますので、ご出席賜りますようお願いいたします。

(配送ルート)

◆日 時 平成27年7月30日(木)
受付 午後1時30分 開会 午後2時00分

◆会 場 金沢公会堂

◆内容(予定) 第1部 式典(午後2時00分～)
・交通安全防犯功労者感謝状 贈呈
・交通安全防犯横断幕 贈呈
・私の防犯宣言(小・中・表彰者 各1名)
第2部 アトラクション(午後2時55分～)
・神奈川県警音楽隊による演奏 ほか

◆参加者 自治会町内会から2名程度の参加をお願いいたします。
*参加者名簿の提出: 6月19日(金)までにFAX、郵送、持参で
お願いします。

◆問 合 せ 金沢区安全・安心まちづくり推進協議会
事務局 : 金沢区地域振興課 ☎ 788-7801

3 金沢区スポーツ推進委員ユニフォーム購入に対する 自治会・町内会からの助成について

(金沢区スポーツ推進委員連絡協議会)

第30期金沢区スポーツ推進委員ユニフォームの作成につきましては、補助金(¥8,000)だけでは不足しており、自治会・町内会にご支援をお願いしております。

スポーツ推進委員一人当たり 7,000円のご支援をお願いいたします。

なお、次期以降のユニフォーム作成につきましては、ユニフォーム小委員会を協議会内に立ち上げ検討を図っています。

◆ 問合せ 金沢区スポーツ推進委員連絡協議会
事務局 金沢区地域振興課 ☎788-7805